

こだま



金沢大学附属図書館報「こだま」

<http://library.kanazawa-u.ac.jp/>

第193号
2017.7

ISSN 0915-8782

CONTENTS

図書館で「学びのスキル」を身につけよう！ ……1
授業での電子ブックの活用について ……4
金大生のための読書案内ー教員から学生へ ……5
2017年新入生企画スタンプ&クイズラリー 「本の名は。」答え合わせ ……6
PICK UPイベント/とぼらニュース ……7
図書館トピックス ……8

巻頭特集：図書館で「学びのスキル」を身につけよう！



大学での「学び」の基本は自学自習です。

そこでは、自身で疑問を持ち、調べ、考え、問題を解決する、アクティブな姿勢が求められています。具体的にはどうすればよいのでしょうか？

まず、必要なのが、「学びのスキル」を身につけることです。

今号では、今年度から中央図書館内で学修支援を担当されている、アカデミック・アドバイザーのお2人の先生に大学での学びのポイントについて語っていただきました。

大学での学びのポイントは？アカデミック・アドバイザーの先生にお尋ねしました。

質問1 井上先生と中野先生には、4月からラーニング・アドバイザー（LA）や留学生ラーニング・コンシェルジュ（LeCIS）の院生や学生たちと一緒に中央図書館のラーニング・サポート・デスクで質問等の対応をいただいておりますが、印象はいかがでしょう？

井上 座っていて感じることは、**もっとLAやLeCISを利用してほしい**、ということですね。LAやLeCISの学生たちは色んな経験をしてきているので、皆さんの学生生活の助けに必ずなると思います。今のところ**レポートの書き方**や、**Wordソフトの使い方**などの質問が多いような気がします。図書館の入口に、その日のLA・LeCISの学生の得意な分野等も出してくれているので、レポートなどの問題以外でも悩んでいることがあれば積極的に利用してもらえればと思います。

中野 微分積分、線形代数といった**数学の質問**が多く、**物理・化学の質問**も一部あります。微積は高校までのイメージから変わることが多いため不安になる方が多い印象があります。線形に関しては、最初はわかりやすい内容なので微積ほどは質問の数は多くはないです。また、化学のエネルギー計算や物理では量子力学など、高校から印象が変わりやすい科目については今後質問が増えるかもしれません。

質問2 大学生として自学自習を行っていく上でどういうことが重要だと思いますか？

井上 やはり**目標をクリア**にすることだと思います。何のために勉強しているのか、いつまでにそれを達成したいのか、そのために今何をしなければならないのか、それらを自分の中にしっかり持っていれば自然と勉強もはかどると思います。自分で目標を立てるのが難しいときは、漠然と過ごすのではなく**色んな人と話す**といいと思います。**本を読む**こともいいですね。人と話したり、**新しい何かに挑戦**していく中で、**がんばれる何かに出会える**と思います。

大学では色んな機会が用意されていますが、それを情報としてキャッチして活かすかどうかは自分次第なので、**色んなところにアンテナを張っておく**ことも大事だと思います。

中野 **わからないものを放置しない**事が重要だと思います。基礎科目の理科や数学は将来の研究に使わないかとも思ってしまう人もいますが、予想もしていない所で必要になる事があります。例えば、2年次で習うフーリエ関数を用いて実験データの近似を行う事もありますが、このフーリエ関数をちゃんと理解するには基礎数学の理解は必要不可欠なものです。**専門科目においても、基礎知識は知っている前提**で話を進められる先生も多いので、**ちゃんと理解してから次に進む習慣**をつけておくと、たとえ忘れてしまっても資料を読む事ですぐ思い出せるはずですよ。

質問3 今後、金沢大学の学修支援がどうなっていくと良いと思いますか？

井上 他大学での学修支援の様子を視察に行く機会をいただいて様々な見てきたのですが、活気がある学修支援施設はやはり**学生主体で様々な活動**が行われていました。現在は教職主導で学修支援を行っていますが、今後は**どんどん学生を巻き込んで**、学生主導で行っていくことが大事かもしれません。



English Hour!（自然科学系図書館）

※表紙—附属図書館では、日本人学生、留学生と職員が一体となって学修支援に関する活動を行っています。表紙の写真は、6月13日のEnglish Hour!（中央図書館）の前に参加者全員で記念撮影したものです。

学生にとってもっと身近な存在になっていければいいなとも思います。友達と勉強していてわからないことに出会ったとき、気軽に「ラーニング・サポート・デスクいこっか」みたいな会話が生まれると嬉しいですね。自分で調べることももちろん大事ですが、適切なサポートを求める力も大事だと思います。学生が利用しやすいように、場所やサービス内容についても色々と知恵をしぼっていきたいと思います。

中野 現在は図書館内の学修支援活動を行っていますが、1年次での学修支援が最も重要だと考えていますので、総合教育棟（講義棟や1号棟）内の学生が気軽に訪ねることができる場所が用意できたらなと思っています。例えば、総合教育講義棟2階にエントランスがありますが、学生と一緒に勉強をしたり雑談をしている姿をよく見かけます。同じフロア内の教室を図書館のグループスタジオのような設備にして、そこにラーニング・サポートデスクのような体制を用意できたら学生も訪ねやすいだろうと考えています。

アカデミック・アドバイザーの先生のプロフィール



井上咲希（文系担当、火・木 16:30~18:00）

専門は英語教授法です。中でもコンテンツベース授業と呼ばれる専門科目を英語で教える授業、英語学習におけるアドバイジング（学生の勉強スタイルや目標に応じて適したアドバイスを与える面談）についてが主な研究分野になります。英語はどこの大学も力を入れている分野の一つですが、まだまだ苦手意識の高い学生も多いです。何かしらの力になればいいなと思っています。



中野正俊（理系担当、月・金 16:30~18:00）

専門は材料工学（磁性・薄膜）・金属工学で、学生時代は磁性薄膜材料についての研究を行ってきました。磁性薄膜とは様々な精密機器に応用されており、私の研究は、磁気記録材料というパソコンなどのハードディスクや携帯電話のメモリの容量の発展に特に応用されるものです。他にもCD、DVD、ブルーレイといった光学ディスクにも用いられており、磁気記録材料の研究は近年の情報社会を支える基盤となっています。

ラーニング・サポートデスクを使ってみよう！

中央図書館と自然科学系図書館にあるラーニング・サポート・デスクでは、LA、LeCISとアカデミック・アドバイザー教員が次のような学修相談にのっています。

- 日常の勉強法
- レポートや論文の書き方
- プレゼンテーションの方法
- 日本語・英語・中国語などの文章チェック
- 理系基礎科目などについての相談
- 気軽に英会話
- 語学の学修相談

- * 日本語だけではなく英語や中国語などでも相談できます。
- * 理系基礎科目や対応可能言語については、曜日によって内容が違いますので、詳細はWebサイトでご確認ください。



中央図書館



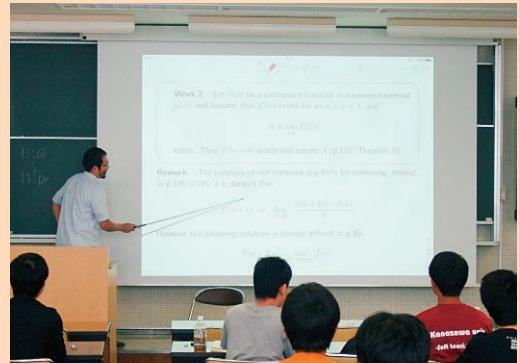
自然科学系図書館

授業での電子ブックの活用について

大塚浩史 (数物科学類数学コース 教授)

きっかけは講義の英語化でした。数物科学類の専門基礎科目である「基礎解析1A1B」(2年次前期開講, 受講者数60名程度)を今年度から英語で開講することになり, それを担当することになりました。学生を混乱させないためには, 板書, 教科書, 配付資料を英語化することで英語の割合を増やすしかない判断しました。昨年の暮れの頃のことです。

真っ先に考えたことは, 英語の教科書が一般には高価で手に入りにくいことです。いろいろ探した結果, 安価(約¥2,600)で良質なAvner Friedman著"Advanced Calculus"(Dover)に辿り着き, この電子ブック版(これ自身も安価, 約¥4,400)が金沢大学に導入されたばかりの電子ブックのデータベースProQuest Ebook Centralで手に入ることが分かりました。これを購入すれば, 電子版ではありますが, 学生は負担なく確実に教科書を手に入れられることから, 昨年度の数学教室の予算で購入して頂きました。



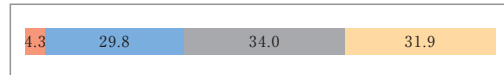
利用方法ですが, 最初の講義で教科書をダウンロード(正確には, pdfとして自分のパソコン等にダウンロード)する時間を作りました。念のためTA2名を巡回させましたが, 同時閲覧者数無制限で購入したこともあり, 大きな問題なく作業を終えることができました。講義は, 教科書から重要項目を抜粋して補足を加えたスライドをスクリーンに映し, それを英語で音読し日本語の解説を加えるという形で行っています。スライドを資料(A3両面印刷3枚程度)として配付しているため, 資料に書き込みながら聞いている学生が多いようです。講義は2コマ続きで後半は演習ですが, ここでは教科書を開く学生が多く, パソコン, スマートフォン, タブレットなどの電子機器を用いる学生以外にも, 自分で購入したペーパーバック版やKindle版を使う学生もいます。電子ブックの教科書は使いにくいのではないかと不安はありましたが, アンケートによると, そうとは限らないことは意外でした。配付資料があるため教科書の必要を感じない学生も多いようですが, 電子機器を使いこなす学生が増えていることも感じます。私のゼミでも, 指定した書籍の電子ブック版を購入し, iPadのノートアプリを使って勉強している学生がいて驚かされました。

残念なこともあります。購入した電子ブックは, Doverで出版された版のまま電子化されているわけではなく, レイアウトが変更されページ数が倍増しています。結果として, ペーパーバック版に比べ数式が読みにくく, 誤植も少なからず発生しています。このことは事前に予期できなかったのですが, 電子化された書籍というものが, 紙媒体同様の体裁とは限らないことには注意が必要だと思います。

最後に, 電子ブック導入は, 私にとっては困難を打開するための苦し紛れの方策でしたが, 大きな混

受講生に対して行ったアンケート結果

- ・テキストがpdfであることは(回答数48, 平均2.9) 問題を感じる(不便)1・2・3・4問題ない

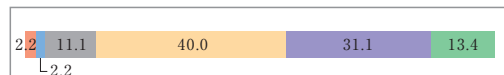


- ・Textの購入について(回答数45, 平均2.8) 問題を感じる1・2・3・4問題ない(回答数48, 平均2.4)



- 購入できる限度額(単位千円):(回答数45, 平均4.4)

1(10以上可), 2(10以下), 3(7.5以下), 4(5.0以下), 5(2.5以下), 6(購入したくない)



乱はなく講義はできているようです。しかし、電子ブックの不便を結果的に補っているスライドの作成には、大変な労力を要しています。果たして体力は続くか、それがもうしばらくこの講義が続く現時点での感想です。

今回は、授業で電子ブックを利用されている大塚先生に、利用方法などをご紹介いただきました。授業で利用する資料は附属図書館で購入することもできますのでご相談ください。

また、7月と10月に日本語を中心とした電子ブックの試読サービスも実施しています。



試読サービスは
コチラから

電子ブックもOPAC plus（金沢大学附属図書館蔵書検索システム）で検索できます。

金大生のための読書案内－教員から学生へ



遠藤 徳孝 先生
(理工研究域自然システム学系 助教)



第22回

「人間を理解する人間の試み」

平成29年6月1日～ 中央図書館で展示中

教員から教員へ、リレー形式で続いている教員おすすめ図書コーナーは、今回で第22回を迎えました。今回バトンを受け取ってくださったのは理工研究域自然システム学系の遠藤徳孝先生です。

金大生におすすめの本ということで原稿を頼まれましたが、今どきの学生に言いたいことは、暇さえあれば手当たり次第に本を読みなさい、ということです。とはいえ、私も最近、以前ほど本を読んでいます。読む時間がないです。でも、時代のせいじゃなく、今でも学生は本を読む時間はあるでしょう。

日頃、人間というものに対する理解を科学的に論じた書籍を手にすることが多いです。全てを鵜呑みすることなく疑いの目を持ち、正しいと思うことも変に拡大解釈することなく、自分なりに解釈しながら読むのがよいです。

紹介した内容はほんの一部です。是非、実際に手に取って読んでみてください。また、紹介したものの以外の面白い本と出会うヒントとなれば幸いです。

	書名/著者・出版事項
1	美を脳から考える/インゴ・レンチュラー、バーバラ・ヘルツパーガー、デイヴィッド・エプスタイン編、新潮社、2006.6
2	なぜ美人ばかりが得をするのか/ナンシー・エトコフ著、草思社、2000.12
3	銃・病原菌・鉄：一万三〇〇〇年にわたる人類史の謎/ジャレド・ダイヤモンド著、草思社、2000.10
4	解明される宗教：進化論的アプローチ/ダニエル・C. デネット著、青土社、2010.9
5	利己的な遺伝子/リチャード・ドーキンス著、紀伊國屋書店、2006.5
6	減びゆく思考力：子どもたちの脳が変わる/ジェーン・ハーリー著、大修館書店、1992.6
7	男の子の脳、女の子の脳：こんなにちがう見え方、聞こえ方、学び方/レナード・サックス著、草思社、2006.5
8	Googleがほしがらるスマート脳のつくり方：ニューエコノミーを生き抜くために知っておきたい入社試験の回答のコツ/ウィリアム・パウンドストーン著、青土社、2012.8
9	どうしてあの人はクリエイティブなのか？：創造性と革新性のある未来を手に入れるための本/デビッド・パーカス著、ビー・エヌ・エヌ新社、2014.10

おすすめ図書紹介文の全文は、展示コーナーの他に、図書館Webサイトの次のページでもご覧いただけます。

http://library.kanazawa-u.ac.jp/?page_id=305

- 第19回「読書案内を書き、自分の読書傾向を知る/横川正美先生（医薬保健研究域保健学系）」は自然科学系図書館で展示中です。
- 第20回「本は別世界への扉/西脇ゆり先生（男女共同参画キャリアデザインラボラトリー）」は保健学類図書室で展示中です。
- 第21回「大学生小説/福土圭介先生（環日本海域環境研究センター）」は医学図書館で展示中です。

2017年 新入生企画 スタンプ&クイズラリー



本の名は。

前号で実施したスタンプ&クイズラリーはいかがでしたか？
それでは、答え合わせをしていきましょう！

1. 各チェックポイントを巡ってクイズを解こう！

- 1** 図書館の本や雑誌を借りるときに必要なカードは次のうちどれでしょう？

学生証
 図書カード
 マイナンバーカード

正解は**学生証**
図書館に来るときは忘れずに！
- 2** 図書館が閉館しているときに資料を返却できるブックポスト。ここに入れていいものは、つぎのうちどれでしょう？

CD・DVD
 付録がついていない図書
 ラブレター

正解は**付録がついていない図書**
これ以外の資料はカウンターへ！
- 3** 加賀藩の藩校は、明倫堂と何でしょう？資料館の展示をみるとわかります！

経武館
 加賀館
 敬武館

正解は**経武館**
武術や兵術を教えていました
- 4** 返却期限を過ぎてしまいました。どうなるでしょう？

遅れた日数分全館で借りられなくなる
延滞料金を支払わないといけなくなる
遅れた日数分図書館に入れなくなる

正解は**遅れた日数分全館で借りられなくなる** 気をつけよう！
- 5** オープンスタジオで、してはいけないことはどれでしょう？

机やいすを動かして勉強する
友達と話しながら勉強する
 お菓子を食べながら勉強する

正解は**お菓子を食べながら勉強する**
ゲート内はふたつきの飲み物だけ持込OK！
- 6** 留学生ラーニング・コンシェルジュと英語でおしゃべりするイベントはなんというでしょう？

English Chat Room!
English Talk!
 English Hour!

正解は**English Hour!**
気軽に英会話を楽しもう！

2. 正解の選択肢の数字を並べてできたISBN「9784103330615」をOPAC plusで検索すると…この本がヒットします！

書名：『**何者**』 所在：中央図開架
請求記号：913.6：A798

クイズを解く学生さん。
新しい発見、あったかな？



3. 3階の『何者』が並んでいる棚を見てみると…キーワード「**西田幾多郎**」を発見！

5月18日 抽選会を開催しました！

応募券のコメントを紹介します！

- ・初めて書庫に入れて楽しかった！図書館内の普段は行かないようなところへ行くいい機会だった。
 - ・毎年参加していますが、今年は謎解き要素も他館ボーナス要素もあり大満足です。
 - ・今まで、図書館は少し堅いイメージがして、近寄りがたかったのですが、このクイズラリーを通して図書館に愛着を持てるようになりました。
 - ・LAやスタジオがあれば、大学で課題が出されても怖いものなしたと思いました。
 - ・図書館でできることが意外とあってびっくりしました。…など
- たくさんの感想・コメントありがとうございました！

中央図書館サービスカウンター前で抽選会を開催しました。[総応募数67枚(51人)]
福森附属図書館長によって厳正な抽選を行った結果、20名の方に「ほんわかサンドセット引換券」がプレゼントされました。



抽選を見守る学生さんたち。当たるかな…？

PICKUP イベント

★日・EUフレンドシップウィーク2017特集★



2017年度の「EUフレンドシップウィーク」は実に多彩！ いずれも大好評でした。

金沢大学附属図書館には、欧州連合（EU）への理解度を深めるための拠点として、北陸地方で唯一のEU情報センター（EUi）が設置されています。全国18大学のEUiでは毎年5月9日の「ヨーロッパ・デー」（EUの創設記念日）前後から7月にかけて、「日・EUフレンドシップウィーク」と題して、EUをよりよく知ってもらうためのイベントを集中的に実施しています。

展 示



フィンランド独立100周年記念企画
展示「スオミって知ってる？」5月
9日(火)～6月18日(日) **中央**



企画展示「EUと環境」5月16日(火)
～6月17日(土) **自然科学**



企画展示「ハンガリーって知って
る？」6月22日(木)～7月9日(日)
中央

EUカフェ

中央

6月14日(水)のお昼休みに中央図書館ブックラウンジでEUカフェ2017「EUに留学しませんか？：フィンランド編」を開催しました。

フィンランドへの留学経験者1人とフィンランドからの留学生4人によるトークイベントに学生・教職員合わせ約60名の参加がありました。質問タイム終了後も熱心に質問している姿があり、フィンランドへの関心の高さがうかがえました。



EU講演会

中央

「EUにおける農業の重要な担い手ハンガリー～ハンガリー食物部門の日本での可能性について～」と題してEU講演会を開催しました。

講師：パラノビチ・ノルバート駐日ハンガリー大使 (Dr. Norbert PALANOVICS)

日時：6月26日(月) 13:00～14:30

場所：中央図書館3階 AV室

パラノビチ大使は、ハンガリーと日本の農業指標の比較やハンガリー農業の概要などについてプロモーションビデオを交えて説明された後、主力輸出食材であるマンガリッツァ豚肉や鴨肉、フォアグラなどについてEU内で重要な地位を占めていることをわかりやすく紹介されました。

通訳なしの約1時間に渡る英語による講演でしたが、学生・教職員合わせて約40名が真剣に耳を傾け、講演後の30分の質疑応答タイムでは、参加者からたくさんの質問が出されました。



→パラノビチ大使からの
お土産「ルービックキューブ」



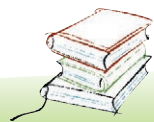
↑開催中の「ハンガリー
って知ってる？」展をご
覧になるパラノビチ大使

※ハンガリー人のエルノー・ルービックが1974年に「ルービックキューブ」を考案しました。

図書館学生ボランティア とぼらニュース



6月11日の日曜日の午後、「うつのみや金沢香林坊店」で、とぼらメンバー8人が中央図書館に置く本を実際に手に取りながら選びました。これらの本は、7月7日までに「ほんとか文庫」と「とぼら選書コーナー」にとぼらメンバーによって並べられました。どうぞご利用ください。



図書館

トピックス

5/18-19 第13回ブックリユース市

中央

恒例の春のブックリユース市を中央図書館入口のピロティで開催しました。2日間で提供した1,875冊のうち、持ち帰りは1,440冊でした。お天気にも恵まれ、大好評でした。



大学・社会生活論、情報処理基礎



平成29年度の新入生を対象とした授業を図書館職員が担当しました。共通教育科目「大学・社会生活論(4月10日~5月9日)」の1コマで、図書館の基本的な利用方法を、「情報処理基礎(5月1日~10日)」の1コマで、資料の探し方及びデータベースの検索方法の説明と実習を行いました。

Library Guide & Tour / 留学生のための図書館利用説明会

中央 自然科学

図書館職員と留学生ラーニング・コンシェルジュ(LeCIS)が連携して、留学生を対象とした図書館利用説明会を4月18日(中央図書館)と4月19日(自然科学系図書館)に実施しました。



ブックリユース市in自然科学系図書館

自然科学

自然科学系図書館入館ゲート前で、理工系専門書中心のブックリユース市を開催しました。

- 第3回：4月18日~4月20日
提供：762冊、持ち帰り 439冊
- 第4回：6月27日~6月29日
提供：1,014冊、持ち帰り 426冊

図書館ビブリオバトル

中央

- 5/17 第25回
- 6/21 第26回 (写真右)
- 7/19 第27回

※今年度から司会は、井上咲希先生(国際基幹教育院特任助教)が担当しています。

6月24日にビブリオバトル普及委員会から「Bibliobattle of the Year 2017特別賞」の表彰を受けました。



文献検索講習会などを開催

5/11 SciFinder 講習会

自然科学

7/11~7/14, 7/18~7/20
図書館ラーニング・サポート・ウィーク
2017夏 中央

以下の6種類(7回)の講習会を集中的に行いました。効果的なプレゼンテーションのコツ/レポート作成基礎講座/日本語文献の探し方の基礎/オンライン百科事典を使った研究テーマの決め方/文献収集法講座/英語文献の探し方の基礎



資料展示

EU関連展示はp.7をご覧ください。

中央図書館

- 新歓展示「図書館員がお薦めする『新生活応援!本』(4/10~5/7)
- 企画展示「LA・LeCIS・とばら お薦め図書シリーズ#1『留学生用図書』(7/11~8/8)



自然科学系図書館

- 企画展示「水」(6/19-7/8)
- 企画展示「LA・LeCISのおすすめ図書」(7/11~8/9)



編集後記

大学での学習は授業時間だけではありません。金沢大学では授業時間外にも様々な学修支援を行っていますので、積極的に活用してください。

電子ブック、使っていますか?紙媒体と電子媒体にはそれぞれ長所短所があります。利用できる電子ブックも増えています。積極的に活用してください。

広報委員会メンバー

橋 洋平 瀧口玲子 小川真由美 伊藤美和
神谷真梨子 水木理恵 菅 広大 守本 瞬

金沢大学附属図書館報「こだま」第193号

平成29年7月21日発行 発行：金沢大学附属図書館
編集：広報委員会 印刷：株式会社 橋本確文堂
〒920-1192 金沢市角間町 TEL：076-264-5200
E-mail：etsuran@adm.kanazawa-u.ac.jp

*この印刷物は再生紙を利用しています。